

社協ニュース

No.90 (発行) 令和6年4月1日
 《編集》七飯町社会福祉協議会
 七飯町本町4丁目8-1 本町地域センター内
 TEL 65-2067
 ホームページ
<http://www.nanae-shakyo.com/>

赤い羽根 共同募金



令和5年度 赤い羽根共同募金 **3,354,265円**
 令和6年 能登半島地震災害義援金 **202,041円**

2024.3.7 までの送金額

令和6年 能登半島地震災害義援金を募集しております 令和6年1月の地震で被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます

受付期間 令和6年6月28日(金)まで(被災県の状況に応じて、期間を延長する場合があります。)

受付場所 本町地域センター1階(〒041-1111 七飯町本町4丁目8-1)

全額北海道共同募金会へ送金いたします。送金する義援金は被災地それぞれの行政、共同募金会、日本赤十字社等で構成される災害義援金の募集・配分委員会において取りまとめを行い、配分基準に基づき各市町村を通じて被災者に配分されます。温かいご支援をよろしくお願いいたします。

道の駅



あゆみの会 朗読会 会場



大中山文化祭



藤城文化祭



大沼文化祭



七飯町役場



峠下小学校



本町文化祭



七飯中学校



藤城小学校



大中山中学校



道南うみ街信用金庫
七飯支店前

また、令和6年1月1日に発生した能登半島地震で尊い命が犠牲となり、更に多数の建物が倒壊し、多くの方が怪我をされるなど甚大な被害が発生しています。犠牲となられた方々にお悔やみを申し上げるとともに、被災されたすべての方々に心よりお見舞い申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症も第5類になりインフルエンザ感染と同じになりました。私たちの暮らしは感染予防に努める毎日から少しずつ緩和され事業展開も増えてきました。当会といたしましては複雑で多様化するニーズに対して町民の暮らしを支えるため、公的サービスの支援だけではなく「人と人のつながりや支え合い」をより地域住民と共に社協は押し進めていきたいと考えています。

住民参加支援事業として一人暮らし高齢者等、要介護者世帯に対してもちよっとした困りごとへの対応や集りの場の提供や引きこもりがちな方への居場所づくり、就労体験等の社会とのつながりを実践しながら社会復帰を支援する体制の強化を推し進めてきました。社協が目指すべき住民主体の地域包括システムを推進していき地域力を高め「町民がいくつになっても安心して暮らせる街」をめざして、行政・町内会・民生委員や福祉団体等と連携を図り、地域福祉の向上に努めてまいります。



七飯町共同募金委員会
会長 伊藤千恵子

七飯町で実施した赤い羽根共同募金運動の結果は？

毎年町内の皆様には多大なるご協力をいただき、誠にありがとうございました。

令和5年度は目標額の3,500,000円に対し実績額は3,354,265円となりました。皆様の善意を北海道内や七飯町内の福祉活動・全国の災害ボランティアセンターの設置運営等（災害等準備金）に活用させていただきます。

令和5年度 赤い羽根共同募金実績額

戸別募金	1,817,186円	職域募金	28,229円
街頭募金	73,218円	興行募金	116,055円
法人募金	911,608円	募金箱	127,647円
学校募金	63,186円	その他	217,136円
合計 3,354,265円			

一部のご寄付者をご紹介します（敬称略） 募金方法等によって、全てのご紹介は出来かねますのでご了承ください。

戸別募金運動 47 町内会・民生委員他協力員

町民の皆様におかれましては、町内会・ご担当の民生委員児童委員さんを通じてご協力いただいております。

飯田町第一町内会	上藤城町内会	正覚寺通り町内会	西大沼町内会	本町下通り町内会	南藤城町内会
軍川親交連合会	上湯出川町内会	高見町内会	にんにく沢町内会	本町西部町内会	南本町町内会
大川十字街町内会	川尻親交会	鶴野町内会	民生委員 興寺文子	本町中央町内会	南本町第一町内会
大川美園町内会	北大川町内会	峠下連合町内会	他協力員	本町中通り町内会	見晴町内会
大中山中央町内会	光陽団地町内会	中島町内会	東大川町内会	本町和町内会	湯出川団地町内会
大沼公園親和会	桜町第1町内会	中野町内会	藤城町内会	松並町内会	民生委員 阿部正美
大沼親交会	桜町第2町内会	七飯町中央親交会	本町町内会	松の木町内会	民生委員 宮澤邦子
大沼第一町内会	桜町第3町内会	鳴川高台団地町内会	本町上台町内会	民生委員 永原万里子	
上大中山町内会	桜町第4町内会	鳴川中央町内会	本町上台団地町内会	緑町町内会	

街頭募金（共同募金PR）運動 17回

月日	イベント名（場所）	寄付額	月日	イベント名（場所）	寄付額
9月14日	ななえローレピック 2023 大会会場にて	800円	10月 2日	大沼出張所前	3,883円
9月16日	道の駅 なないろ・ななえ前 8:30～18:30 5回実施	6,239円	10月 2日	大中山出張所前	3,060円
9月30日	大中山文化祭（大中山コモン）	4,876円	10月 7日	大沼文化祭（大沼婦人会館）	15,113円
9月30日	朗読ボランティアあゆみの会朗読会（文化センター）	2,123円	10月15日	大沼グレートラン・ウォーク（大沼公園広場）	4,460円
10月 1日	藤城文化祭（藤城公民館）	1,937円	10月21日	峠下文化祭（峠下公民館）	3,249円
10月 2日	七飯町役場 本庁舎前	5,098円	10月28日	本町文化祭（文化センター）	14,392円
10月 2日	道南うみ街信用金庫 七飯支店前	7,988円			

法人募金運動 155件 町内の企業様におかれましては、口座振込もしくは訪問によるご寄付にご協力いただいております。

アーク大隅(株) (有)あつん堂 あかまつ調剤薬局 医療法人社団 健和会 老人保健施設 あかまつの里ななえ (有)秋田建築板金 (有)秋田工務店 野畔の花 アルゴどうぶつ病院 イクサンダー大沼カヌーハウス 株石岡工業 (有)石田時計店 株伊藤組 岩井電気工業(株) (有)岩館自動車商会 いわもと動物病院 オーシャンコーヒー(株) 大竹運送(株) (株)大塚自工 (有)大沼交通 大沼合同遊船(株) 大沼歯科クリニック (有)大沼肉牛ファーム (有)大沼花園 おおぬまベーカリー poco (有)かけがわ不動産 (有)金見電器 (有)金子建設 (有)金子電気 すき焼 かみむら (有)からまつハイヤー (有)かわじり生花店 カワマタビルド(株) 菊池食品工業(株) 函館工場 (有)菓子舗喜夢良 (株)久慈製作所 九島動物病院 医療法人社団 くどう眼科クリニック 工藤工務店 久保田牧場	株グリーンオオモリ (株)蓮匠会 グループホーム匠和 (有)グループホーム和 有料老人ホームおおかわ 景雲寺 (有)ケイエムティ・コマツ ケアアイシー(株) (有)源五郎 (有)小泉組 こなひき小屋 株小林左官工業 株小松工業 株財津自工 (有)佐藤運輸 佐藤歯科クリニック 株沢忠毛皮店 株三栄冷暖工業 お好み焼・さんた (株)J-POWERハイテック 函館事業所 (有)篠田商会 株順工務店 株栄建設(株) 正覚寺 昭和寺 新函館農業協同組合 七飯営農センター 杉山農場 すこやか調剤薬局 株鈴木事業所 ステーションホテル旭屋 株スローライフ 株青函設備工業大沼支店 世紀東急工業(株)渡島営業所 社会福祉法人 聖樹の社 セブナイレブン渡島七飯店 セブナイレブン七飯大沼店 創価学会 函館研修道場 株相互建設 (株)工房 蕎麦小屋 大信寺 (有)たかせ	ただ調剤薬局 (有)田中清掃 合同会社だんだん 訪問介護ステーション NPO 法人 ちえのわ 中水食品工業(株) つぼ八ななえ店 (有)ティール・エス デイホームももか 株天狗堂宝船 電源開発送変電ネットワーク(株) 東栄興業(株) 道南つみ街信用金庫七飯支店 (有)道南特殊衣料 社会福祉法人 道南福祉ねっと 社会福祉法人 どんぐりっ子 株中川石油 株中電設工事 なかの歯科クリニック (有)ななえ印刷 (有)七飯ガスナカガフ 株ななえ葬祭 七飯町商工会 学校法人 中村学園 七飯南幼稚園 ななえ山本歯科 鍋谷歯科医院 鳴川運送(株) 医療法人立青会 なるかわ病院 にしや整形外科クリニック 株日本一金物店 七飯店 (有)庭田工業 株沼の家 医療法人社団 慈友会 望ヶ丘医院 株野村鉄工所 函館大沼鶴雅リゾート エプイ 医療法人社団 函館脳神経外科七飯クリニック 株はこだてわいん 株羽衣運輸 株林商店 医療法人社団 協働遊学舎 はるこどもクリニック 東日本運輸株式会社 日乃出食品(株)	福島神経クリニック 藤建設工業(株) ふじた商店 株藤田板金工業 株萌福祉サービス フルールハピネスななえ (有)古館自動車サービスセンター 株フレンドリーヘア 株プロイハウス大沼 法雲寺 宝琳寺 株ほくとハイヤー 北海道寿観光開発(株) (有)北海道新聞原子販売所 松江エンジニアリング(株) 医療法人社団 松倉整形外科クリニック (有)松田碎石 (有)松田電設 株マルエイ柴田土建 医療法人社団 丸山内科医院 (有)三木電気 医療法人社団 三木内科泌尿器科クリニック 三嶋神社 水島道路(株) (有)みどり興産 湊商事(株)七飯給油所 見晴公園歯科 矯正歯科クリニック 医療法人社団 宮村内科医院 みよしデンタルクリニック 医療法人社団 向井クリニック 明林寺 奴寿司 (有)山川牧場自然牛乳 レストラン Pino (有)ワールド薬局 (有)若松毛皮 株ワタナベ電器 株ワッツ
--	---	--	--

学校募金運動 5校

七飯町立 大中山中学校 生徒会
七飯町立 峠下小学校 児童会
七飯町立 藤城小学校 児童会
七飯町立 大沼岳陽学校
七飯町立 七飯中学校 生徒会

職域募金運動 2事業所

企業・団体・官公庁などの従業員を対象とする募金です
七飯町役場 七飯町社会福祉協議会

興行（イベント）募金運動 3地区で2回開催

～だれもが、いくつからでも、いつまででもできるスポーツを楽しみながら、参加費（1人500円）が赤い羽根共同募金として寄付されます～



第8回 ニュースポーツ大会が11月15日に大中山コモン、翌16日に大沼婦人会館、24日にスポーツセンターで行い、3地区で87名の参加者が6種目の競技に挑戦し、60,000円が寄付されました。



大中山地区 優勝者

大中山地区 11月15日		
順位	氏名	得点
1	塩崎友子様	80
2	佐々木 岩男様	79
3	白井 ちづ子様	71



大沼地区 優勝者

大沼地区 11月16日		
順位	氏名	得点
1	庭田弘子様	73
2	加藤 栄子様	72
3	宅見文子様	65



本町地区 優勝者

本町地区 11月24日		
順位	氏名	得点
1	小山内かをる様	75
2	佐藤 許子様	70
3	白山 貞子様	66

令和5年度 第7回・第8回 ニュースポーツ大会の寄付額 116,055円

●●●●● 皆様に親しまれるイベントになるよう継続します。開催の折には是非ご参加ください。●●●●●

その他の募金運動 募金箱設置協力企業・団体 37箇所に設置

- | | | | |
|--|---|--|---|
| あかまつ調剤薬局
あかまつの里ななえ
アップル温泉
大中山コモン
大中山出張所
大沼国際交流プラザ
大沼出張所
大沼婦人会館
好日園
こなひき小屋 | ㈱財津自工
JA 新はこだて大中山支店
JA 新はこだて七飯支店
セブンイレブン渡島七飯店
セブンイレブン七飯大沼店
つば八ななえ店
㈱ツルハドラッグ七飯大川店
㈱ツルハドラッグ七飯店
㈱ツルハドラッグ七飯鳴川店
道南うみ街信用金庫七飯支店 | 道南福祉ねっとALLハウス
道南福祉ねっとTOMOハウス
道南福祉ねっとNEWハウス
富原商店
㈱中川石油
ななえあーす
ななえ新病院
七飯町役場本庁舎（会計課）
七飯郵便局
望ヶ丘医院 | ハセガワストア藤城店
フェニックスコート
ペーカーズペーカリー
保健センター
道の駅 なないろ・ななえ
ゆうひの館
七飯町社会福祉協議会
（本町地域センター内） |
|--|---|--|---|

令和5年度 募金箱寄付額 127,647円

赤い羽根自動販売機での募金運動

～飲料の購入を通じて赤い羽根共同募金として寄付されます～
七飯町内には、赤い羽根自動販売機が2箇所に設置してあります。

設置場所 いちご農園（上藤城3-69）、大中山コモン（大中山3-275-2）

令和5年度 赤い羽根自動販売機寄付額 12,320円



ガチャガチャマシンでの募金運動

～ガチャガチャマシンの中には、ご当地ピンバッジと缶バッジ（日本ハムファイターズ・コンサドーレ札幌等）が入っており、製作費を除いた額が赤い羽根共同募金として寄付されます～

ご当地ピンバッジの種類を一部紹介します！！



七飯町内には、赤い羽根ガチャガチャマシンが3箇所に設置してあります。

設置場所 道の駅なないろ・ななえ（峠下380-2）、THE DANSHAKU lounge（峠下379-3）
七飯町役場本庁舎（本町6-1-1）

令和5年度 ガチャガチャマシンでの寄付数 ピンバッジ136個、缶バッジ138個



皆様からの心温まるご支援、誠にありがとうございました

お問い合わせ先 七飯町共同募金委員会 ☎0138-65-2067



ひきこもりに関する講演会を開催

令和5年12月26日に七飯町文化センタースターホールにてひきこもりに関する講演会を開催致し、約60名の方が参加しました。

講師には函館市のひきこもり当事者の集い「樹陽のたより」のメンバーの3名にお越しいただき、お話を伺いました。

講演会は2部構成となっており、第1部は司会者とメンバーの対談、第2部は来場者からメンバーへの質問といった内容で行いました。

第2部では来場された方からメンバーへたくさんの質問が寄せられ、時間内にお答えしきれませんでしたので、この紙面にてお答えいたします。



◎ Kさんからの質問 ◎

家族からの言葉で一番負担に感じたのは何でしょうか。

又、反対にとっても助かった言葉、態度は何でしたか。



◇ Cさんの回答 ◇

大学中退直後の精神的に疲れていて、自分自身がコミュニケーションが苦手で働ける自信のなかった時期に、“学校へ行かないのなら働け”と親に言われたことが一番つらかった（負担に感じた）ように思います。助かった言葉は、わたしが22歳頃にアルバイトがなかなか続かずすぐ辞めるということを繰り返していた時期に“オレに何かできることはないか？”と、父親がわたしに言ってくれた言葉が嬉しかったです。また、それ以前のひきこもっている時にドライブで遠くに連れて行ってくれたことも嬉しかったです。（遠くへ行くことで近所の目を気にせず外を歩くことができました。）

☆ Bさんの回答 ☆

ひきこもっている最中の家族からの言葉で、負担に感じたものは特になかったと思います。記憶には残っていません。

助かった言葉も特に記憶にはありませんが、態度は、ひきこもりを容認して家で自由に過ごさせてくれたことがとても助かりました。あのおかげでひきこもりを脱出できたと思います。

▽ Aさんの回答 ▽

自分の家族は、そこまで多くのいろんな働きかけ、言葉かけをしてくる様な家族ではありませんでした。良く言えば、自分のやりたい様にさせてくれた、自分がある意味、尊重してくれていたとも言えます。ただ、逆に悪く言えば、どうしていいのか分からず、触れたくても触れられずに見守るだけで、その時自分は、家族の中で孤独感をつらせていたとも言えます。

なかなか難しいところですね。

本人・当事者への働き・言葉かけは、何が正解なのか分かりませんね。人それぞれ一人ひとり違う様に当事者ももちろん一人ひとり違う人間です。何がその人によっていいのか難しい問題です。ただ、家族が疲れず感情的にならず、いつでも話を聞いてくれる、理解しようと努めてくれている状態でいてくれることは、大体のみんなの当事者にとってありがたいことではないかと私は感じています。

私が負担に感じたことは、自分自身の状態の理解のないままに、こういう働き口もあるよとかこういうことをしたら良いとか、それは自分の考え方のせいだとか、勝手な想像の中で言葉かけしてくることでした。

逆に私の思いや辛さを少しでも理解しようとしてくれる姿勢がありがたかったことです。



今後の相談会の日程

七飯町社会福祉協議会では毎月第3水曜日 10時～12時の間にひきこもりに関する相談会を行っています。

4月17日	5月15日	6月19日	7月17日	8月21日	9月18日
10月16日	11月20日	12月18日	令和7年1月15日	2月19日	3月19日

◎ E. Y. さんからの質問 ◎

今日の様な人前での対談してくれましたが、人前での対談している時の気持ちは、どうでしたか？
Aさんの気持は、わかりましたがBさんとCさんのお話して下さい。



◇ Cさんの回答 ◇

今回、このような機会をいただいたことに感謝の気持ちがあります。また、せっかくお声をかけていただきましたので、(ひきこもっている状況は人それぞれですが) ひきこもった本人でなければ分からない事や、気持ちをお伝えさせていただくことが、わたしの役割だと考えていました。

少しでも引きこもりを抱えるご家族や当事者の方のためになるように、お気持ちが少しでも軽くなるようなお手伝いが出来ればと思っていました。

☆ Bさんの回答 ☆

人前で対談しているときの気持ちは、これといって特筆するような思いはありませんでしたが、皆さん熱心に聞いてくださって質問や相談も多く寄せられ、関心の高いテーマなのを実感できたのはよかったです。



◎ Sさんからの質問 ◎

近所にひきこもり状態の会員がいます。
(中略)

ひきこもり状態で、日中顔を合せることが稀で、町内会食事会に誘ったりして参加してもらってますが心配です。対応を教えてください。



◇ Cさんの回答 ◇

町内会の食事会にお声をかけてくださっているということで、すでに十分にサポートしてくださっているように思いました。ご本人がもっと外へ出たいと思われているのか、それとも一人で過ごしている方が好きな方なのか、わたしの方では分からないのですが、ご本人が日常生活のこと等で何か困った時に相談に乗ってあげたり、相談できる場所の情報をお伝えするだけでも十分にご本人の心の支えになるのではと思っています。

☆ Bさんの回答 ☆

社会から孤立を避ける働きかけはとてもいいと思いますが、本人の行動へはあまり口出ししないほうがいいように感じます。本人が話し出したら聞くのに留めて、あまり事情を尋ねたりはしないほうがいいと思います。

「現状の暮らしを心配はしているが、肯定もしている」と態度で伝えられるのが理想だと思います。

食事会に誘うのは良いと思いますが、そこで家に籠もりがちな点についてはあまり話題にせず、ご両親がいない生活を助けていこうなど伝えてはどうでしょうか。



▽ Aさんの回答 ▽

このご質問だけでは、その方の今の状況や退職しての帰郷の理由が分からず、何とも言えないところです。ご本人が今、何か困まっている事があるのか、ないのか。そういう事情が知りたいところです。

食事会に参加されたりと、周りの方との触れ合いに出て来てくれているのであれば、その辺のことももしかしたら聞いたら教えてくれるかも知れません。誰かに気にかけてもらっていることは、私自身はありがたいことです。

もちろん、その方がどう感じるかは分かりませんが、適度な“お節介”は、結果的に何かにつながると、私は思います。ただそこには、その方への理解と配慮、背景を想像することも必要だと思います。

ご本人を尊重するなかにおいて、ご本人の望むことにとって何か出来ることはないかと思うことが大切なことではないかと思えます。

ご本人が心を開いてくれていくのを焦らず見守っていくことも、姿勢として大事じゃないかなあと思えます。

メンバーの方からは当日の質問全てにお答えをいただきました。本来であればいただいた回答全てを掲載したいところではございましたが、紙面の都合上、当日お答えできなかった質問のみの掲載とさせていただきます。今回掲載できなかった質問と回答は次号以降に掲載を予定しております。

地域要援護者支え合い事業

ふれあい趣味のサロン～心身整え温まる美温活リンパストレッチ開催しました♪

R5年11月29日大中山コモン、12月13日七飯町スポーツセンターにて、ふれあい趣味のサロンを開催し、16名ずつ参加頂きました。講師には地域で健康づくりの活動を行い、ご活躍されている「新開谷春子氏」にご指導・ご協力頂きました。今回の企画のテーマは、寒い冬に向けて体を整える為にリンパ流しやツボ押しでココロとカラダがポカポカになる体験講座として、前半は、体温とリンパについて、冷えからくる不調をなくすために、日頃の生活にかかせない5つの温活習慣の大事なポイントの説明を、スクリーンを見ながら勉強をし、イメージしたあと、実技ではリンパ流しや各部位のツボ押しで、調子を整えてリンパの流れを良くし、免疫アップにもつながる効果の説明を聞きつつ、リラックスしながら参加者の皆さんそれぞれ体験されておりました。

参加者の皆さんからの感想は、テーマの通り、ポカポカ温かくなる体感を実感されて、家でも気軽にできるので、リンパ流しやツボ押しで血行良くなることを意識しつつ、首、手首、足首、ウエストまわりを温める、ためになるお話も参考にしながら、健康維持のために日頃からできる範囲で無理なくリラックスしながら実践したいと各々意欲的なコメントを頂きました。



単身高齢者交流会を開催しました

R5年10月26日大沼地区、10月27日日本町地区、11月2日大中山地区の3地区に分かれて単身高齢者の交流会を開催しました。総勢47名参加いただき、その多くはリピーターの方でしたが、中には初めて参加の方もおられ、下は60代、上は95歳で交流を深めながら皆さんリフレッシュされ元気に過ごしました。

会場はホテル函館ひろめ荘で、午前中は体操や入浴で体をほぐしていただいたあと、リラックスしながら美味しい食事しつつ和やかに過ごされておりました。そのあとのお楽しみゲーム大会では、紅白に分かれて、〇×クイズ等々盛り沢山で笑い溢れる大爆笑の対戦となりました。帰りに近郊道の駅で散策、買い物なども楽しみ3日間とも天候に恵まれ、あっという間の充実した心も温まる笑顔の時間を満喫しながら職員共々参加者の皆さんと過ごしました。



除雪機貸し出し事業

社会福祉協議会では、申請のある各町内会に向けて小型除雪機を貸し出しております。自力で除雪困難な身近に手伝って貰える身内のかたがいない高齢者宅の通路確保を支援するために貸し出しております。

その年により降雪状況で使用回数は、変動ありますが、毎年希望ある町内会の方々にも重宝いただき、「手作業に加えて、負担軽減にもつながっているので助かります。」と、よく感想を伺います。新たに活動される町内会の方もおり、貸し出す際に社協職員の指導により操作方法や注意点を確認頂いております。R5年度は、12町内会から申請があり、18台貸し出し、各町内会に活用されました。



活動に向けて事前に操作方法等確認する町内会の方々



※R5年度申請されなかった町内会等も、種別台数に限りはありますが次期シーズンぜひご利用を検討してみてください。

七飯町養育支援訪問事業

社会福祉協議会では、役場(子育て支援課)から養育支援訪問事業の委託を受けております。この事業は産後や育児ストレスで子育てに不安をかかえている方等へ、支援が必要であると判断した家庭をサポートするために訪問員を派遣しております。

支援内容は大きく分けると、家事支援と育児支援になり、ニーズ調査、事前打ち合わせをして、支援内容が決まります。ご利用については保健師へ相談の上になります。

希望される方は一度当社協又は直接保健センター内子育て支援課へお問合せ願います。



2月に家事支援を開始した様子です。お気軽にお問合せ下さい。

※お問合せ先～子育て支援課 0138-66-2521

●●●●● 有償ボランティア ～助け合いの心と心をつなぐ活動～ ●●●●●

困ったときはお互いさま、助け合っていこうという思いのもとボランティア（サポーター会員）による事業です。
 日常生活で困ったこと、大変なことの要望に応じてお手伝いをします。
 要支援者対象に、介護保険制度によるサービスではありませんがケアマネジャーが作成するケアプランに沿って活動を行っております。



依頼登録の流れ

①依頼者の困ったこと・大変なこと

(例) 腰が痛くて、脚立にのぼれないので電球を取り替えるのを手伝ってほしい
 ・15分間=170円の謝礼金をお支払いいただきます。



②担当ケアマネの有無・介護区分確認
 担当ケアマネが不在の場合は包括支援係へ



○ 依頼会員の声 ○

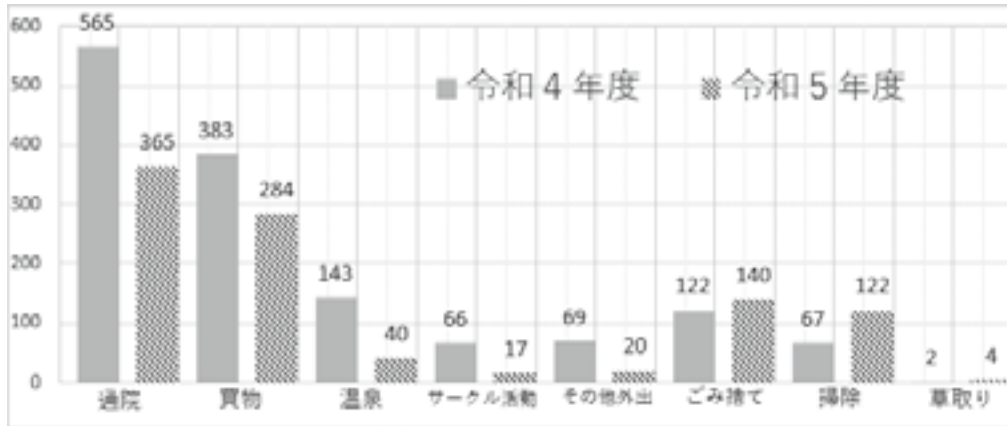
- ・掃除をお願いしたいが同居のため、ヘルパーを使うことができなくて困っていたので良かった。(90代 男性)
- ・買物へ行ったときに重たいお米や飲み物を運んでもらっているのが有難い。(80代 女性)

○ サポーター会員の声 ○

- ・送迎途中、依頼者との会話が楽しい。(70代 男性)
- ・「ありがとう。」の一言が嬉しくてボランティアをしている。(80代 女性)



依頼内容（外出支援・生活支援）と件数 ○令和4年度 合計 1,417件 ○令和5年度 合計 992件（1月31日現在）



- ◇ できないこと ◇
- ・ 町外の活動
 - ・ 要介護の方の利用
 - ・ 依頼会員不在時の支援活動
 - ・ 特別な技術が必要なこと（介護・介助・その他）
 - ・ 診察室の付添
 - ・ 振込
 - ・ 申込などの手続き代行（貴重品・金品預かり）など

◆◆ ボランティア（サポーター会員）募集！！ ◆◆

暮らしを支えるお手伝い、一緒に始めませんか？ 詳しいお問合せは 65-2067まで

チャリティーカレンダー市

今年も1月7日に七飯ロータリークラブ（向井克彦会長）主催のチャリティーカレンダー市が七飯高校のボランティア局の生徒さん達も参加し本町地域センターで開催されました。オープン前からたくさんの町民が訪れ、オープンと同時にカレンダーを手に取り、日めくりや可愛い動物、卓上カレンダー等のお気に入りを購入していました。毎年、チャリティーカレンダー市での益金はすべて七飯町社会福祉協議会へ寄付として寄せられていましたが、七飯ロータリークラブ主催としてのカレンダー市は今回で終了となります。長きにわたり、ご寄付いただき心より感謝申し上げます。



多くの寄贈品ありがとうございました

(敬称は省略させていただきます)

使用済み切手、使用済みテレホンカード、リングブル、書き損じはがきなど有効に活用させていただきます。

田村敏郎、NPO法人 ちえのわ、宮澤邦子、藤城保育園、鈴木浩、七飯養護学校 寄宿舎舎友会一同、片岡璋子、デイサービスセンターこもれびの里ななえ、千葉まさよ、道南福祉ねっと、蛇川功悦、新日本婦人の会 七飯支部、中矢幹夫、あゆみの会、高橋大貴、函館トヨタ自動車、紺野真衣、みどり保育園、安彦つる、岩本美智子、加藤孝行、佐々木悦子、森田慎一郎、道高功、館山佳奈、小田島友勝、吉野吉春、原久子

(令和5年9月9日から令和6年3月8日現在)

温かいご寄付ありがとうございました

皆様方からの心からの善意が令和5年11月2日から令和6年2月27日まで、総額228,695円もの寄付が届けられました。ご寄付いただいた皆様、本当にありがとうございました。

- 11月 2日 七飯町木彫りサークル てんとう虫の会 様
- 11月 6日 ちりめん細工 古布の会 様
- 11月 30日 七飯町津軽塗同好会 様
- 12月 14日 曹洞宗北海道第一宗務所 第一教区布教師会 青年会 様
- 12月 18日 匿名様
- 12月 27日 匿名様
- 1月 17日 光現寺 寒修行者一同 様
- 1月 24日 七飯ロータリークラブ 様
- 2月 5日 匿名様
- 2月 27日 中島キヨ子 様

ボランティアの広場



ボランティアガイド2023 in 森町

令和5年10月12日(木)

今回のボランティアガイドは森町へ！交流と親睦を目的とした他、ボランティアさんのリフレッシュも図るべく、JR 普通列車での往復を試みました。秋麗かな気候に恵まれた当日、七飯駅に集合し森町まで列車にて和気あいあいと過ごし、森町構内では9年前のボランティアガイドでもお世話になった「森町観光ボランティアの会」5名の会員が温かくお出迎えしてくださいました。ともに会場にて昼食を楽しんだり、会の皆さまから森町の歴史や文化についてためになるお話をお伺いしたりと、限られた時間のなかとても有意義に過ごすことができました。

帰路もまた JR にて駒ヶ岳を一周し七飯に到着した時には、ひとつの旅を終えたような懐古的な気分となり、今回も大変ご好評いただくことができました。



北海道駒ヶ岳火山噴火住民避難訓練

文化センター

令和5年11月22日(木)

いつか発災し得る駒ヶ岳の噴火を想定した、周辺地区住民の避難訓練が令和元年度以来に開催されました。主催の七飯町からお声がかかり、ボランティアさん10名にお手伝いのご協力をいただきました。避難訓練の参加者を乗せた町バスが到着後、自衛隊の方々美味しく調理した避難食のシチューとクラッカーを、皆さん手際よく参加者全員に向けて配食・配膳しました。

会場には自衛隊の車や町保有の防災備品など展示があり、学びを得る機会ともなりました。



ボランティア研修会 文化センタースターホール

令和6年2月8日(木)

もしも近くの方が命の危機に晒されているところに遭遇したとき、何もできない・適切な処置が分からない・以前習ったが忘れた…ということ避けられるように、今回は七飯消防の2名の隊員に水を使用した消火器の体験や、心肺蘇生法・AEDの方法をご教授いただきました。

時間の許す限り、皆さん大いにご興味を持って熱心に学び、質問していたのが印象的でした。目の前の尊い命を救うため、この学びを糧として今後いざという場面に立ち会った際に活かせられたらと思います。



七飯町ボランティアセンター

令和5年度は感染症の脅威が多少落ち着いて規制が緩和したこともあり、しばらく行うことができなかったお祭りなど行事のお手伝いの依頼などが比較的多かった印象がありました。なお、感染症自体が消えたわけではないので、高齢者施設等では未だ以前のように行動できず慎重になっているのが現実ではありますが、来たる新年度も町を生き生きとさせる活動が活発になればと思います。



★★★★★★ 令和5年度 北海道社会福祉協議会会長表彰 ★★★★★★

民生委員児童委員として15年以上にわたり地域福祉の増進に寄与した功績により、七飯町から4名の方が北海道社会福祉協議会会長表彰に選ばれました。

そこで3月13日に開催された七飯町民生委員懇親会の席上で伊藤社協会長より出席した2名に表彰状が贈られ、あたたかい拍手につつまれました。なお欠席された2名には後日、事務局よりご自宅へお届けいたしました。

長年にわたりご尽力いただきましたことに感謝申し上げます。

- 田口 勇 様 (中野在住)・岡本 幹男 様 (大川在住)
- 山口なお子 様 (本町在住)・佐藤 郁子 様 (桜町在住)

